

(別添)

○追加されるソマリアに対する武器禁輸措置等に違反した者等

23. アブドゥラヒ・オスマン・モハメド・カドウ(別名:(a)カブドゥッラーヒ・クスマン・マサメド・カドウ、(b)ダガカデ、(c)ファラカデ、(d)エンジニア・イスマシール、(e)エンジニア イスマイール)

ABDULLAHI OSMAN MOHAMED CADDOW (a.k.a.: (a)Cabdullahi Cusman Maxamed Caddow (b) Dhagacade (c) Faracade (d) Injineer Ismaaciil (e) Eng. Ismail)

生年月日:1983年

国籍:ソマリア

住所:ソマリア

性別:男性

国連安全保障理事会決議第1844号(2008年)8(a)「2008年8月18日のジブチ合意、その政治過程を脅かす行為、ソマリア暫定連邦機関(TFIs)やアフリカ連合ソマリア・ミッション(AMISOM)を力で脅かす行為を含む、ソマリアの平和、安全、安定を脅かす行為に加担ないし支援を行っている」に従ってリストに記載。アブドゥラヒ・オスマン・モハメド・カドウは、「Eng. Ismail」としても知られるアル・シャバーブの上級爆発物専門家であり、組織の爆発物管理と製造を行い、ソマリアの平和、安全及び安定を脅かす行為に関わってきた。同人は、2008年にモガディシュのアル・シャバーブとアル・カーティブのメディア部門に加わり、2014年にジリブ、ブアレ、サーコウ、サラグル、クーニョ・バロー、アラボウにおいて、いくつかの爆発物準備センターで活動するグループの爆発物製造ユニットのメンバーとなり、68人のアル・シャバーブ職員からなるチームを指揮し、年間約600万ドルの爆発物製造資材を密輸している。同人に対するインターポール(国際刑事警察機構)・国連安全保障理事会特別手配書のウェブ・リンク: <https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals>